



# 動労千葉

86. 10. 13

No. 2378

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八 (動力車会館)  
(鉄電)二五三五六(公衆)〇四七二(22)七二〇七

国鉄「分割・民営化」阻止 / 三里塚二期着工粉碎!

# 新来た時を救済のいっさいを抑え怒り

## 20日より波状的強力順法闘争を果施

すべての組合員の皆さん。国鉄当局の「一ダイ改」交渉打ち切り強行せんとする策動のもとで、国鉄労働者と利用者の人命を守るべき運転保安がまったく無視され、この間重大事故につながりかねない事故が多発してきた。にもかかわらず当局は開き直り、運転保安を無視した施策をおしすすめている。ならば、われわれ自らが、安全への歯止めをしっかりとかけなければならぬ。

安全は「最大の使命」

ではなかつたのか

国鉄当局は、九月七日「新茂原・八積間 本線切換」提案を行い、新線路区間が七キロ、しかも高架の切換であるにもかかわらず線路見習訓練も行わない無謀な計画を強行しようとしている。団交での当局の態度は「安全」に対しても聞く耳を持たない、まさに開き直りの態度に終始するばかりである。

このような国鉄労働者と多くの利用者を全く無視した「分割・民営化」のゴリ押しは、事故を多発させている。国労・動労千葉つぶしのため送り込まれた広域異動者による事故が連続して発生した。運転に熟知しているはずの教導運転士の未熟運転などという信じられない事故が十月三日、西船橋で発生、続いて十二日、山手線では、同じ広域異動者が反対ドアを開くミスが発生、ともに北海道からの転換教育を受けた即成電車運転士であった。

「差別・選別」でどう喝し、無謀運転をせまらる

当局は事故を承知で広域異動者を国労組合員を

### 満員国電、反対ドア開く

#### 10/13(金) 広域異動見習い運転士ミス

十二日前午後二時二十一分ごろ、東京新宿区の国電新宿駅十一番ホームに停車した山手線品川行き外回り電車(和田清四郎運転士)が、十両編成(全車両でホーム側のドアが開かず、ホームと反対側のドアが突然開き、約三十秒後に閉まった。当時、同電車は乗客約二千人とほぼ満員だったが、転落事故はなかった。このため、運転台に同乗の見習い

### 「分割・民営化」のゴリ押し 広域配転 事故多発を招く

国鉄当局は「一ダイ改」で多くの「余剰人員」を生みだそうとしている。そこへ入りたくないなら当局に従え、奴隷となれといっている。冗談じゃない。国労修善寺大会は、奴隷への道。」「労使共同宣言」締結策動をコナゴナに打ち砕き、闘う指導部を選出した。いよいよ国鉄労働者の分割・民営化阻止にむけ総反撃が開始された。「一ダイ改」粉碎へ、二十日以降、強力順法に決起せよ。

### 20日から波状的強力順法

七月、豪雨をミス隠しのためウソ報告、九月、ボルト締め忘れ気付いても列車を止めず何本も走らす、まさにこの現実には「差別・選別攻撃」の下で、人命よりも「自分」が大事とばかり、自己保身に汲々としているのが実態である。停車駅も時刻も違う「乗務カード」に乗務員が気づき未然に事故を防いだことなどヒタ隠しに、一方では、人活へ食事時間を要求した乗務員やカーテンを下げていただけの理由で当該乗務員を「人材活用センター」へ送り込んでいる。手前のミスにホオカむりし、カーテンを上げないからと「人活」、停車位置を少しズレただけで乗務停止、こんな理不尽なことが、いま職場でまかり通っているではないか。

### 人命よりも「自分」が大事の管理者

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ!